

今日のシライ中

パンは危険な食べ物？

人は騙されやすい！

- ◆パンを日常的に食べて育った子どもの約半数はテストが平均点以下である
- ◆犯罪者の98%はパンを食べている
- ◆新生児にパンを与えると、のどをつまらせて苦しがる
- ◆19世紀、どの家も各自でパンを焼いていた頃、平均寿命は50歳だった
- ◆パンを食べている人の死亡率は100%

これらを読んで本当なの！？と驚いたでしょうか。実はこれ、パンは危険な食べ物であるという印象を与えるために操作された文章です。考えてみてください。パンが主食の地域なら犯罪者もほとんどパン食ですし、全員がパン食なら半分は平均点以下です。新生児は液体しか呑み込めないし、昔の人間は短命でしたし、人は必ず死にます。

つまり、説明の視点をかなり限定して性質を述べることで、否定的な印象を与えるように作られているのです。反対に、日常的に目にする商品の説明でも、否定的な面は言わず良い面ばかりを並べ立てて（嘘はついていない）購買意欲を刺激しようとする宣伝があるようです。飛びついて買ってしまう前に、よ〜く考えましょう。



参照：<https://ja.wikipedia.org/wiki/DHMO>

スクールカウンセラーより